

令和6年4月開催 「議会報告会」結果報告書

●対象自治会；中和、三笠南 ●開催日時；令和6年4月14日（日）午後6時00分～午後7時22分 ●会場；中和自治会館 ●参加者；10名

項目	質疑・要望・意見	議会報告会での回答内容	その後の対応
1 ふくしのまちづくり 基本構想・基本計画	<p>現在社会福祉協議会が特養等を運営していますが、それが無くなり事業は小さくなる理解でよろしいのですか。</p>	<p>指定管理の協定期間は令和5年から9年度までですが、この期間内でもゆうゆうとの協議が整えば指定管理者を変更できると聞いております。 社協に芳生苑建替えも含め運営できるか相談しましたが、理事会ではできないとの回答となり、ふくしのまちづくり構想策定受託業者のゆうゆうに町長、社協会長、議長で依頼し受諾されています。社協は芳生苑運営もあり手が回らなかったボランティア事業を含めて本来の福祉事業などを進めていくと思います。</p>	<p>左記のとおり</p>
	<p>町は社協に運営を任せ、社協として手が回らない判断もあったのでしょうか、道内でも民が撤退するケースがあり本町はそうならない様にプロセスを考えた事ですね。</p>	<p>特養だけでは収支が赤字で本町も赤字ですが、解消するために特養だけでなく子どもや障がい者の色んな機能を付けて赤字を無くすのを目指している今回の施設になっています。</p>	<p>左記のとおり</p>
	<p>黒字になる事業は何ですか。特養は赤字だと。障がい者を受け入れるとかで収支を上げていこうと。</p>	<p>現在の芳生苑は100床で、満床にすればプラスにはなりますが、現在50人程度の利用となっています。計画での48床の特養だけではプラスになりませんが、訪問介護とか就労支援、農福連携など(障がい者支援)、子供たちの遊び場などと、デイサービスと短期入所も含めて48床を満床にできる体制を取り、特養を柱とし枝を付けた運営として、何とか収支ゼロ以上になるよう民間のノウハウを入れてやっていくとのこと。</p>	<p>左記のとおり</p>
	<p>デイサービスは利用定員18名で十分なのですか。実際に全然利用出来なかった。利用申し込みをしたが利用できなかった経過があり、18名は1日定員で十分なのか疑問です。 十分サービスに対応できているのは施設側の言い分で、利用者側は違う見方だと思う。</p>	<p>昨年の4月から介護保険条例の一部を改正し地域密着型通所介護事業に変更。1日の利用者は18人としました。議会としても利用人数の縮小で利用者に迷惑がかかるのではと問い、利用実績で1日平均18人に満たしていないとの説明を受け移行した経過にあります。介護報酬単価も上がるとのことから、運営も良くなり十分なサービスはできる説明を受けています。</p>	<p>行政の回答 健楽苑は令和5年4月から地域密着型デイサービスとして利用定員を18名としましたが、新規に利用される方の増加のほか、ご家族の都合やご本人の状態に伴い利用回数を増やす方が増えたことにより、曜日によっては定員を超えてしまう状況にあったことから、新規に利用される方については優先的に調整を行いながら、複数回利用希望の方には利用枠が空くまでお待ちいただいていると報告を受けています。 ご利用者やご家族にご不便をおかけしないようにできる限り利用日の調整に努めるよう、また介護支援専門員と連携を図るよう町として健楽苑へ促してまいります。</p>
	<p>建設予定地は字三笠現農地かたくり自治会内あかしや団地横と書いていますが具体的に何処ですか。</p>	<p>あかしや団地に道路を新設した東側の農地です。</p>	<p>左表のとおり</p>
2 基金	<p>基金残高は28年頃から減っています。何かに使ったのでしょうか令和3年から貯金が増え病院と関係はないのですか。</p>	<p>少子高齢化が進む中、浄水場の建て替えなど老朽化している公共施設が多いことなどが要因と考えます。一方、令和3年以降での要因はコロナで事業が出来ず貯金が増えたことも要因と思われます。</p>	<p>左表のとおり</p>
3 起債	<p>事業は起債を使うのか基金を取り崩す判断はどの様な基準ですか。</p>	<p>幾らでも起債が使える訳では無く過疎債を使えば7割補填され、事業計画と併せながらその時の事業状況を確認しながら使う状況です。国の予算など枠があるので幾らでも使える訳ではありません。</p>	<p>左表のとおり</p>

4	夫婦岩の道路	夫婦岩は魅力的な場所で価値があると思っています。優先順位は十分分かりますが年々少しずつ取り組んで早急に道路を造るべきと思います。優先順位云々ではなく一つも儲からないが早急に造って欲しいです。	以前報告会でその話を頂きましたが、道路工事費で約4000万の提案が行政からありました。塩狩駅や記念館、夫婦岩をどうしていくのか全体像を考えなければと思います。人が来町できる観光地として点ではなく、面としてアイデアも出しながら繋がるようになり、その一つとして道路拡張も必要だと提案できるかなと思います。我々も勉強しながら意見は行政に伝えたいと思います。	行政の回答 令和4年6月に整備計画を議会にお示ししましたが、他の大型事業の関係から議会とも相談し見送った経過にあります。費用対効果を検証しつつ塩狩峠周辺との一体的な観光事業の推進に向けて検討してまいります。
5	にれの大樹祝金	にれの大樹祝金は減額ですが、議会で減らすべきではないとかどの様な意見がありましたか。 何となく流れでいったなら残念だと思っていましたが、色々意見がありその様になったので安心しました。	昨年度予算は基金約5億、今年も約4億5000万取り崩さないと収支が合わなかったのも考えながら予算委員会で精査し、高齢者事業を何でも減らすのはどうか、色んな意見を言いました。昨日の報告でも、おでかけハイヤーも含め減らすばかりでは駄目でないかと叱りを受け、町民の皆さんの意見も確認しながら進めるべきだと思っています。	行政の回答 本町の行財政運営は、少子高齢化や社会保障費の増大などにより、年々厳しさを増しており、限られた予算の中で、すべての事業を現行のまま維持することが困難な状況に直面しています。こうした状況を踏まえ、令和6年度の予算編成において、事務事業の見直しを行い、その一部で助成額減額や利用者負担の増額をお願いすることといたしました。この見直しは、持続可能な行政運営を実現し、将来にわたって安定したサービスを提供するために必要な措置であり、限られた予算をより効果的に活用し、より良いサービスを提供できるよう、また長期的には、安定した財政基盤を確立し、地域の発展と住民の皆様の福祉向上に繋げていかなければなりません。皆様からのご意見を真摯に受け止め、町議会とも相談させていただきながら改善すべき点は改善し、より良い行政サービスの提供に努めてまいります。ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
6	カントリーエレベーター	指定管理期間も間もなく終わる中で、今後の考えは何時までも町で持つべきか、北ひびきに渡すべきなのか。無償で北ひびきに渡し固定資産税だけ貰う形にした方がすっきりするのではないかと。利用料は低く抑えているが、北ひびきになれば今の値段では出来なく厳しいがどちらが良いか判断しづらい。行政や議会でその様な話は何かありますか。	平成13年稼働のカントリーで、平成18年から指定管理を北ひびきをお願いしており、対応年数もあり移行したい話は行政から受けています。押し付けるのではなくどの様な方向性で移行できるかなども勉強しながら、利用料が高くなることも想定され、行政とJAで話し合い、その結果も含めて議会も関与しながら良い方向に進めなければと思っています。	左表のとおり
7	和寒駅トイレ	何年か前に駅トイレを水洗化にして欲しいと話し、町長は隣のひだまりを利用してくださいと。簡易浄化槽の水洗トイレにして欲しいが多額のお金か掛かるのでしょうか。	駅トイレは10年以上前から一般質問等も行い水洗トイレ化をお願いしておりますが、行政の回答は駅舎はJRのもので財政が厳しいので無理だろうと。水洗化は約800万円掛かると過去に聞いています。現状ポータブルで座れますが、行政も動かさず議会としては町民の意見も踏まえ、今後も必要性を言い続けていきたいと思っています。	左表のとおり
8	町民センタートイレ	町民センター女性トイレ内側にカバンをかけるフックを取り付けてほしいです。	総務課に伝えます。	行政の回答 付いていなかった1カ所については設置済みです。